

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	05	01	0410	学校文化活動事業費
総合計画	分野	人づくり			
	政策	3-2	学校教育の充実		
	施策	2	豊かな人間性の育成		
目的	児童生徒の文化活動の振興・発展を図るため、補助金を交付し支援する。				
対象	文化活動を行う児童生徒				
意図	多くの児童生徒が芸術文化活動を行い、芸術文化に親しみを持つようになる。				
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること				
○花巻市中学校文化連盟事業補助金	中学校文化連盟が実施する各種事業に対し補助金を交付				
○コンクール等出場補助金	市内小中学校の文化部等の大会出場経費の一部を補助				
市民参画の有無	〔 対象外 〕				
市民協働の形態	共催				実行委員会・協議会
	後援・協賛	○ 補助・助成			事業協力・協定 委託
活動指標（上記「事業概要」に対応）	単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 補助件数	件	計画	9	9	
		実績	1	3	
②		計画			
		実績			
③		計画			
		実績			
成果指標（上記「意図」に対応）	単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①		目標			
		実績			
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
目的妥当性	公共関与の妥当性	文化活動の充実は、特色ある教育の展開と心の教育の充実に繋がる。児童生徒の合唱や演劇などへの取り組みを支援することは、豊かな情操を養うことに資するものであり、市としての関与は必要である。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある <input type="radio"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	日頃の活動の成果を発表する場があることで児童生徒の励みになり、芸術文化活動の振興が図られる。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない <input type="radio"/>	
効率性	事業費・人件費の削減余地	大会等に係る開催及び参加費用の一部と必要最低限の費用に対しての補助であり、これ以上の削減は大会等の不実施や不参加に繋がることから、削減余地はない。
	事業費の削減余地がある 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	中文連は市内全中学校で構成する組織であり、音コン等出場補助の対象は「市内の児童生徒」であるため、受益機会は均等である。経費負担については、受益者負担金が主で、これに対し市が一定の割合で補助金を交付するものであり、均衡はとれている。
	受益機会の見直し余地がある 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
発表の場を提供するなどの連盟の取り組み、また、コンクール等各種大会への出場に要する経費に対し補助することで、児童生徒の文化活動が円滑に行われ、活動内容のさらなる飛躍、ひいては児童生徒の情操教育の充実化に繋がることが期待される。		

平成 27 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

担当部署 部名 教育部 課名 小中学校課 担当係長 玉山 美由紀 内線 9-330-334

(単位：千円)

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	05	01	0410	学校文化活動事業費

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		360	441		81
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源	360	441		81

事業期間	○ 単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---------	------	-----------------

部経営方針における目標
夢と希望をもち、たくましく生きぬく子ども達を育む学校教育の充実

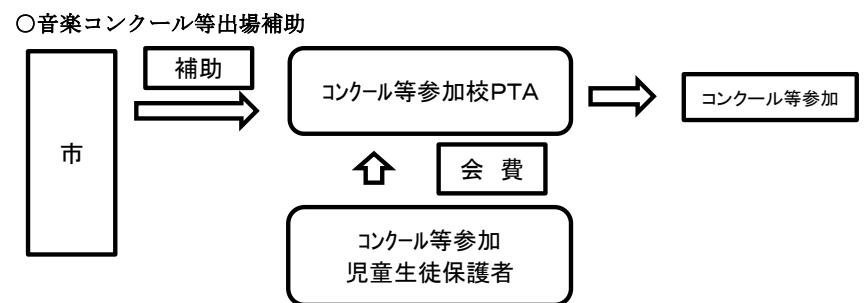
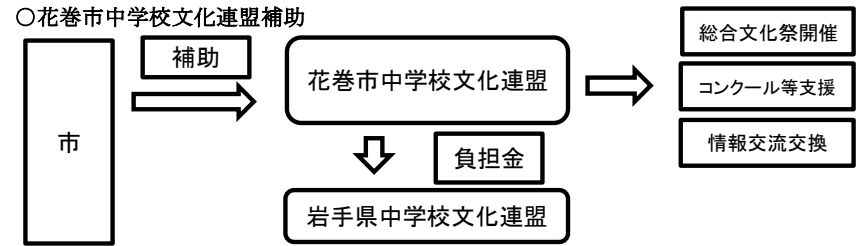
事業開始の背景・経緯
児童生徒の豊かな情操を養う文化・芸術活動の役割が重要となってきた中、市内小中学校の文化活動の振興・発展のため、平成14年度に花巻市中学校文化連盟が組織され、事業を実施している。また、運動部の活動に係る助成制度との均衡も考慮し、活動の成果を発表する場である各種コンクール等への出場が円滑になされるよう、所要経費に対し補助する必要がある。

事業概要
○花巻市中学校文化連盟事業補助金
市中学校文化連盟が実施する各種事業に対し補助金を交付
○コンクール等出場補助金
市内小中学校の文化部等の大会出場経費の一部を補助

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等
花巻市中学校文化連盟の事業について、P D C A サイクルによる取組みを適切に行い、翌年度に活かすこと。

《事業手法の詳細》

【事業手法】



【事業費の内訳】

- 事業費合計 441千円
- ①花巻市中学校文化連盟事業補助金 360千円
 - (1) 総合文化祭開催事業
 - ・花巻市中学校総合文化祭の開催
 - ・岩手県中学校総合文化祭への参加
 - (2) コンクール等支援事業
 - ・全日本吹奏楽コンクール中央地区大会
 - ・花巻市英語暗唱大会
 - ・全日本アンサンブルコンテスト岩手県花巻支部大会
 - (3) 情報交流交換事業
 - ・吹奏楽ふれあい交流事業
- ②音楽コンクール等事業補助金 81千円
 - 地区予選等を経て岩手県、東北又は全国の音楽コンクール等の大会に出場するために要する経費に対し補助
 - ・全日本吹奏楽コンクール第53回岩手県大会出場補助金
(花巻北中学校 44千円、矢沢中学校 37千円)